

みずき

mizuki



contents

CLOSE UP.....1	大垣女子短期大学での思い出.....10
巻頭言.....1	Information.....11
新しい年を迎えて.....2	研究室から.....11
教育改善への取り組み.....3	新聞・雑誌掲載記事拝見♪.....12
学科だより.....4	社会的活動の記録.....15
学友会だより.....6	みずきトピックス.....16
Club Activities.....8	

CLOSE UP

第45回みずき祭開催

テーマ「widen the circle ～コネコネコネクト～」

平成25年10月25日・26日、第45回みずき祭が開催されました。本学開学以来、多くの卒業生や教職員の力の結集により続いてきたみずき祭。台風の影響で開催が危ぶまれましたが、学生の願いが通じ無事決行することができ、約2千名の方にご来場頂きました。

今年のみずき祭実行委員は、学生1人ひとりが主体性を持ち、クラスの仲間の輪を学科や学校全体の輪(和)へと広げたいという想いを持ち企画。また、地域のイベントへの参加やご来場された方とのふれあいを意識した各模擬店の投票制度を取り入れるなどの工夫をしました。

学科企画では、子どもたちの遊び場「わんぱく広場」(幼児教育科)、「つながる」をテーマに500マスの絵を繋ぎ合わせた巨大壁画の展示(デザイン美術科)、「マラソンコンサート」(音楽総合科)、フッ化物塗布(歯科衛生科)、そして今年初となる「ナース服体験・健康クイズ」(看護学科)を開催しました。その他、クラブ企画として着ぐるみショーやダンスショー等を行いました。また、同日には同窓会主催の「第3回ホームカミングデイ」も開催されました。



CLOSE UP

第10回こども祭開催

テーマ「げんきっこ みんなあつまれ おまつりだ!!」

平成26年1月9日、第10回こども祭が開催され、今年も大勢の皆様にお越しいただきました。幼児教育科の学習成果発表が目的で始まった催しは、回を重ねるうちに各科が協力して地域へ貢献する行事に発展しています。

劇、オペレッタ発表、クラスごとの遊び場所(幼児教育科)、フッ化物塗布、ブラッシング指導(歯科衛生科)、親子コンサート(音楽総合科)、昆虫採集絵画製作(デザイン美術科)、消化の話「りんではどこへいくの」(看護学科)など各科ともテーマを持って学生中心に親子が楽しむ遊びを提供しました。また、大垣共立銀行からバルーンアートの参加もあり、もりだくさんであつという間に時間がすぎていきました。



巻頭言

「さとり世代」と呼ばれる若者

デザイン美術科 教授 渡辺 浩行

近頃の若者を総じて「さとり世代」という言葉が使われるようになってから久しい。

これは週5日制になり「ゆとり世代」と言われた言葉をもじったものだが、この世代特有の高望みしない、現実的なものの考え方が背景にあるようだ。

自分の限界を見極め無駄な努力はしない、悟ったようなところがこう呼ばれる元になっているようである。自分を過信して突っ走ると失敗することも多いが、その失敗が次への糧になっていくようにも思える。

私は学生に「失敗してもいいから思い切ってやりなさい」とよく言うが、失敗するとそれまでの苦労が無になってしまうと考える今の学生はなかなか思い切ったことができないようで、はがゆい感じがしてしまう。実は、成功から得るものより失敗から得るものの方がはるかに多いと私の経験から感じるのではあるが。

勝敗に優劣をつけるのが良くないとして、運動会のかけっこに順位をつけなかったり、舞台の主役が大勢いたりすることに対する賛否はさまざまに議論されてきているが、1番という目標があつてこそ頑張れるのではないかとも思う。頑張らなくても主役になれるのなら誰も頑張らない。簡単に手にできる目標なら得ても満足感は少ない。頑張った結果が必ずしも自分の予想と違っていても頑張る経験こそが大切なのではないかと思う。

表面的にはクールな若者の内面に熱く燃えるものがきつとあるはず。それを表に出すのは恥ずかしいと思うのだろうか?一生懸命はかつて悪いと思うのだろうか?一括りに「さとり世代」なんて呼んでほしくない。そんな若者が実はいっぱいいることに期待したい。



新しい年を迎えて

学校法人 大垣女子短期大学 理事長
大垣女子短期大学 学長

中野 哲

現在の日本は少子化が現実のものとなっている中、大学への全入時代になり短期大学を巡る環境は厳しさを増しており、特徴ある教育を目指さないと生き残れない状況にある。

多学科から成る総合女子短期大学である本学は「中庸を旨とし、勤労を尊び、職業人としての総合能力を有する人間性豊かな人材の養成」という明確な建学の精神を基盤とした教育を実践し、45年の星霜を重ね、社会に貢献してきたが、現在は日本各地に26000人の卒業生を出している。

最も歴史のある幼児教育科の就学期間は3年で、地域社会や他学科との連携強化で卒業後即戦力となる実践力が評価されている。本来の保育士、幼稚園教諭(2種)免許の取得以外に、音楽療法士(2種)やレクリエーション・インストラクターの資格も取れるようになっており、総合女子短期大学であるがゆえに可能な教育が注目されている。今後もさらに多様化・複雑化する現代の要望にあった新しい企画が計画されており、大きな飛躍が期待されている。

歯科衛生科は極めて早い時期に、就学年限を3年とし、近年やっと口腔疾患と全身疾患の関係が明らかになっているが、既に内科学、外科学、リハビリテーション学などの臨床医学をカリキュラムに採り入れ、医学的知識を拡充することで今後の口腔ケアの専門家としてチーム医療に貢献できる教育を行ってきた。その教育内容や毎年の国試合格率100%は関係者で注目されている。

もう一つの3年制度の学科は昨年増設された看護学科である。近年の医学・医療の進歩は目覚ましく、さらに益々複雑化した社会環境の中、これらに期待する国民の意識も向上しており、看護師に求められているのは専門教育のみでなく、人間性や多様な学識である。この点、多様な学科から成る本学は、自然一杯のキャンパスは学科間の交流にも適しており、看護教育にとっても素晴らしい環境下にある。

2年制度の音楽総合科、デザイン美術科は総合女子短期大学として貴重な存在で、音楽総合科はウインドアンサンブルの活躍が目覚ましいが、音楽療法コースや、日本でも珍しい管楽器のリペアコースにも学生が集まっている。一方、デザイン美術科は日本で最初のマンガコースを立ち上げたこともあり、すでにマンガ家として全国で活躍している卒業生が約30人に及んでいる。なお、世界的なマンガ・アニメブームもあってこの数年、毎年フランスから短期留学生が来ているが、さらに、広い芸術分野に向けての新しい取り組みも始まっている。

このように教育系、医療系、芸術系の5学科から成る総合女子短期大学である本学は、近年の日本再生の二つのキーワード、「女性力」「ダイバーシティ」が涵養できる環境にあり、今年はこの特色を生かして建学の精神に謳われているような人材を育成し、従来にも増して地域貢献に努めさらに飛躍したいと思う。

(平成26年 初春)



教育改善への取り組み

総合教育センター 矢田貝 真一

今、わが国の大学は社会から教育のあり方の改善を中心的課題とする教育改革を強く求められています。それは、ここ数年のうちに次々と出された文部科学省中央教育審議会による諸答申、同省の「大学改革実行プラン」、首相官邸の教育再生実行会議による「第三次提言」などからも明らかです。

本学では、平成12年度から授業改善のためのFD(ファカルティ・ディベロプメント)活動を開始し、歯科衛生科と幼児教育科の3年制課程化をはじめとする各学科の専攻コースや教育課程の見直しなど、教育改善を積極的に進めてきました。この成果が平成17年度に始まった最初の短期大学基準協会第三者評価で「適格」認定を得られたことや、20～22年度に「地域の子育て施策を活用した教育方法の改善」の取組が文部科学省の教育GP(グッド・プラクティス:質の高い大学教育推進プログラム)に選定されることにつながったと考え、その後もさまざまな教育改善に全学で取り組んでいます。

平成20年度から始まり現在でも継続している改善の取組では、本学における短期大学教育の質の向上をめざし、建学の精神に基づいて学生につける力と実際についた力を明らかにすることをめざしています。このため、建学の精神に基づく学位授与・教育課程編制・入学者受入の3方針、教育方針、学科目的などの明確化はもとより、諸方針と教養科目も含めた学科ごとの教育目標と到達指標もあわせて明示する「教育に関する基本方針」を平成23年度から公開し、授業の達成目標と結びつく教育課程の体系化を図っています。

これにあわせて、目標や指標に照らしながら学修成果を明確にするため、各科目で評定だけでなく基準と方法を明示した観点別評価を実施しています。そして平成25年度からは、すべての学科(コース)の専門科目と教養科目の授業で身につけるべき力やスキルを示すカリキュラム・マップと、教育の目的や目標を達成するために授業科目の順序やつながりを示すカリキュラム・ツリーを作成し公開しています。

またこれらを支えるため、シラバス(学生に提示する授業計画)の見直しとGPA(グレート・ポイント・アベレージ:各科目の成績から算出された学生の成績評価値)の活用も進めています。そしてさらに、学生の学びの質を向上させるため、教員は教育力の向上に努め、多様な教育方法や学生の能動的な学習活動を取り入れて授業の活性化を図るとともに、学んだ成果を地域との連携・貢献に活用することや授業時間外の学習の充実を図ることで、学生の学びをさらに深めたいと考えています。

このように本学では、教育方針の明確化と教育制度の改善、教育と学びの質向上に向けた教育内容・方法の改善などを柱とした教育改善に継続して確実に取り組んでいます。学生、教職員はもとより、関係するみなさまのご支援とご協力がたいへん重要であると考えておりますので、何とぞよろしくお願いいたします。



学科だより

学科トピックス

■1年生 保育ボランティア→実習指導→保育実習Ⅰa

8月には保育ボランティアを3～5日間行いました。初めて現場の保育所(園)を体験しました。子ども達の好奇心旺盛なことに驚き、膝のつきたり、「給食いっしょに食べて」と声をかけられたりして素直にうれしかったようです。また2歳と3歳の発達の違いにも気づき、教室で学んだことを実感できたとの報告もありました。実習生としての心構えや姿勢を学んで、2月2日から初めての保育実習です。

■2年生 シアター(後期エブロンシアター)

保育者として必要な保育の技術力を様々な面から学び取り、専門技術を身につけることを目的として行われている授業です。1年生では簡単シアターとして、開いたり閉じたりする工夫から出来る物語絵本を作成し、前期では、パネルシアターを作成しました。希望者の受講ですが、大勢の2年生が自分だけの教材を作り上げています。こども祭で演じる機会を作り、現場へ向けて技術と度胸を磨いています。

■3年生 保育実務研修終了

5月から始まった実務研修は、12月第1週の月曜、火曜で終了しました。実務研修園の先生方には大変お世話になり、多くを学ばせていただくことができました。概ね6か月間(夏休み8、9月は除く)に渡る長期の研修がついに終わる日、研修園で毎週会っていた子ども達にお別れ会でプレゼントやお手紙をもらい、お世話になった先生方からも激励を頂いて、感激の最終日となりました。もっと続けて研修に行きたい、子ども達に会いたい、という学生の意欲的な姿に成長を感じました。充実の1年を過ごして、いよいよ卒業を迎え“保育者”の夢に向かって就職していきます。



幼児教育科

保育という「おもてなし」

2020年、東京でのオリンピック開催が決まりました。招致を決定づけたといわれるのが最終プレゼンでした。中でも、「お・も・て・な・し」は、その年の流行語大賞に選ばれるなど、私たちに与えた印象は鮮烈なものでした。世界に向けてのプレゼンですから「hospitality」や「accueil」でもよかったかもしれませんが、プレゼンターはあえて「おもてなし」と表現しました。外国語に翻訳すると失われかねない、日本独特の接待の仕方を強調するために、何か特別なことがあることを強調し、期待させる効果を狙ったものと思われます。

「おもてなし」とは、「そのように扱う」「そのようにする」などの意味の「なす(成)」に、接頭語「もて」がついたものだそうです。動詞に付属して「意識的に物事を行う、特に強調する意味を添える」のだそうです。つまり「もてなす」は「扱う」ことを強調する場合に使う言葉、ということになります。

「特に強調する意味を添え意識的に行う」といえば、保育もまたそうといえるのではないのでしょうか。子どもの最善の利益をめざして、子どものさながらの生活を支えていく保育という営み、すなわち、先生が意識的に行う言動のすべてに意味があり、まさに「おもてなし」なのです。単に子どものわがままをきくだけでなく、大人の価値観を植え付けていくことでもない、その子の生きる力の原風景を耕す援助の中に、「おもてなし」の精神が見えるような気がします。

「保育はおもてなしなんだ」と講義で学生に話したことがあります。学生は「一体何のこと」とキョトンとしていました。幼児教育科では、子どもたちに向き合うための知識や保育技術の獲得はもちろん必要なことです。それに加えて、獲得した能力を子どもに向けての「おもてなし」に繋げる力を涵養したいと願っています。それが私たち教員にできる学生への「おもてなし」なのです。

学科長 西川 正晃



デザイン美術科

この時期、デザイン棟の四階の窓から見える伊吹山の姿はとても良い。

冬の伊吹山は厳しく、美しい。山の尾根と谷が厳しい形を作っている。春に登った時には高山植物が見られ、冬の伊吹山とは全く違う感じだが、やはり山の尾根と谷は緊張感が感じられた。晴れた日に太陽の光が伊吹山を照らす時、白い面構築が美しい。今年は雪が少なく山肌が見られる。真白い伊吹山と違い山の量感を強く感じさせ存在感を見せている。この場所も大垣で好きなアングルです。

2年生は1月の卒業制作締め切りに合わせ一生懸命である。年明けて2週間と少し、今まで教室の中で制作をして学校関係者、オープンキャンパスでの保護者、高校生に見て貰うぐらいのことでしたが、岐阜県美術館で行う卒業制作展では卒業生、一般の人、報道関係者、美術関係等、誰が見るか解らない緊張感がある。私も卒業制作展では、初めての一般公開で緊張と楽しみと己を全てさらけ出す羞恥心も感じていた。人が作品を見る時、どんな反応をするのか人をよく見ていた覚えがあります。

2年間の集大成として作品に集中することは大切な事と思います。真剣に取り組めば今まで見えなかった形、世界が見え、それを獲得出来る幸せを感じながら制作して欲しい。学生の取り組みは様々である。のんびり制作するもの、追い詰められなければ出来ないもの、計画的に制作するもの等様々な人間模様が見られる。命令されたものでなく好きなもので取り組み、制作する、それにより自分が成長できることなど、美術には強く、深い力があると思う。この2年で蓄積されたものは多々ある。ゆっくり考えられる時にそれを紐解き確信してもよい、またそれを力に新しく展開してもよい。人それぞれと思う。

今年もフランスから2名の学生が来てそれぞれの分野で一生懸命制作している姿を見る。また2月に本校から5名の学生がフランスに勉強に行く。それぞれ自分の身になることは多い。それをどう感ずるかによって意味は全く違うものになる。歴史に素直に向き合い、ここで美術が起こった必然を考えてほしい。多くの物が淘汰され残されたものにも意味がある。いろいろ考えることはあるが、やはり、楽しんで美術をより好きになって無事に帰って来て欲しい。

25年度も春、秋の学外研修、マンガ持ち込み、みずき祭、たくさんの似顔絵イベント、卒業生の出版、活躍等、楽しく、忙しく、それぞれの実になった一年が過ぎてゆきます。

学科長 加納 秀美

学科の取り組み・行事

9/2・3

マンガ持ち込みツアー

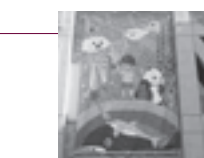


9/28

「学外研修」

古美術実地研修

(三十三間堂、智積院)



10/16

みずき祭学科企画

1年生による壁画作成

10/23

フランスのユーラジウム校から研修生来校

2014.2/11(火・祝)～2/16(日)

第42回卒業記念展(岐阜県美術館)

学科トピックス

今年もフランスのユーラジウム校

から2名の研修生が来ています。

マンガ、アニメーション、造形の授

業等に参加し、卒業記念展に出品

する作品も制作しています。



在校生・研究生の活動

●岐阜県介護福祉士会マスコットキャラクター

最優秀賞 研究生 野原 美里

●奄美群島第3回ケンムンふえすたキャラクターコンテスト

ケンムン大賞受賞 2年 菅沼 晴香

歯科衛生科

平成26年度をもって歯科衛生科は保健科第一部の開設以来40年目の節目を迎えることができます。これまでご指導・ご支援を賜りました多くの関係者の方々に厚く御礼申し上げます。全国に154校の歯科衛生士養成校がありますが、本学のような短期大学は13校のみでほとんどは専門学校です。現在、本学は短期大学・大学の15校からなる全国大学歯科衛生士教育協議会の会長校を務めており、大学における歯科衛生士学生教育の向上に先頭に立って貢献できるように頑張っております。

平成25年度後期に、3年生を対象にした臨床・臨地実習において「専修クラス」(病院歯科専修クラス・審美歯科専修クラス・専門的口腔ケア専修クラス・総合歯科診療専修クラス)を実施致しました。一人ひとりの学生の卒業後の希望進路に合わせた専修クラス制も2年目を迎えやっと軌道に乗って参りましたが、卒業後の成果をみてよりよい実習に改善していきたいと思っています。その3年生は現在、国家試験対策勉強に必死に取り組んでおり、このみずき春号が発行される頃には卒業生全員合格の吉報をお伝えできるよう頑張ります。2年生は「決意を語る会」で臨床・臨地実習へ向かう気持ちを引き締めた後、現在は臨床現場の厳しさに直面しています。1年生も学内での実習や講義で基本的な知識・技術等を身につけています。平成25年8月に約40年ぶりにマネキン実習室を全面リニューアルし、学生の実習環境を整えることができ大変感謝し喜んでおります。

最後になりましたが、歯科衛生科の教員として長く教育にあたってこられた坪地美紀教授と三田智子講師が、大変惜しまれますがこの3月末をもってご退職されます。今後とも何卒、歯科衛生科へのご支援とご指導の程をよろしくお願い申し上げます。

学科長 石川 隆義

学科の取り組み・行事

1.Ⅲ期専修クラス実習 平成25年9月24日(火)～11月15日(金)

2年目となった専修クラスでの臨床・臨地実習を行いました。「総合歯科診療専修クラス」「審美歯科専修クラス」「専門的口腔ケア専修クラス」「病院歯科専修クラス」の4コースに分かれ、それぞれの施設で約2か月間の実習を終えました。

2. 卒業研究発表会 平成25年10月3日(木)

「卒業研究」を選択した3年生による発表がありました。半年間の研究成果を抄録やスライドにまとめ、後輩や先生方の前で堂々とした発表でした。



3. 決意を語る会 平成25年11月12日(火)

11月下旬より開始する臨床・臨地実習に臨む決意を2年生58名が学内外の列席者と後輩の前で表明しました。これから1年間の実習を前に身が引き締まる思いの2年生でした。



4. 臨床・臨地実習報告会 平成25年11月21日(木)

臨床・臨地実習を終えた3年生が、1年間学び成長したことをこれから実習の始まる2年生に報告しました。



5. Ⅰ期臨床・臨地実習開始 平成25年11月25日(月)

2年生 58 名が臨床・臨地実習を開始しました。

6. マナー講座

平成25年11月21日(木)

3年生:和食のマナー

平成26年1月8日(水)

1年生:洋食のマナー



3年生



1年生

7. 第23回歯科衛生士国家試験 平成26年3月2日(日)

試験会場:名古屋女子大学 汐路学舎

合格発表:平成26年3月27日(木)

音楽総合科

音楽総合科では5コースそれぞれが本学独自の教育プログラムを実践し、成果を上げることができました。ピアノコース、電子オルガンコースでは、従来のグレード対策系授業を強化したことにより、ヤマハ・カワイ講師内定者が数多く決まる他、楽器店、一般職、4年制大学進学等、各々が希望する道に進むことができました。ウインドアンサンブルコースは、合奏授業の他、演奏会研究、指導実習等、学外における学習を行うことにより、幅広い知識を身につけることができたのではないのでしょうか。管楽器リペアコースにおいては、さらなる技術向上を目指し、海外主要メーカーの商品説明、技術者講習を実施し、学生にとって大きな刺激となったことでしょう。音楽療法コースでは、音楽療法学会東海支部大会参加の他、外部の専門家を招いて講義が行われるなど、貴重な経験を積むことができました。このような学生個々の技術向上に向けた教育の充実を図る他に、学外における活動、研修、実践等にも力を注ぎました。こういった経験を積むことにより、学内では得ることのできない貴重な経験になったのではないのでしょうか。

学科長 服部 篤典



ウインドアンサンブルコース・管楽器Ⅰ/ピアノコース

4/6(土) 欧倫ホームコンサート(しらかわホール)

4/14(日) さくら祭り(谷汲)

5/17(金)～5/19(日) 日本吹奏楽指導者クリニック参加(浜松アクティビティ)

5/25(土) 音楽鑑賞会(池田町立温知小学校)

6/1(土) 音楽鑑賞会(大垣市立中川小学校)

7/11(木) 音楽鑑賞会(愛知県立起工業高校)

8/2(金) 水まつり(大垣駅前)

9/6(金) 大垣中ロータリークラブ創立30周年記念例会(大垣フォーラムホテル)

(活動支援金70万円を受ける)

10/12(土) 音楽鑑賞会(七宗町立上麻生小学校)

11/27(水) 音楽鑑賞会(大垣市立江並中学校)

11/30(土) 音楽鑑賞会(羽島市立小熊小学校)

12/13(金) クリスマスコンサート(岐阜刑務所)

12/20(金) 大垣東ライオンズクラブ年忘れ家族会(大垣フォーラムホテル)

など全31回

音楽療法コース

4/17(水) ホールにおける音楽療法活動(特別養護老人ホームバサード)

4/21(日) 日本音楽療法学会東海支部大会(名古屋音楽大学)

5/16(木) ホールにおける音楽療法活動(林町デイセンター)

6/28(金) 施設見学(Kラインケアセンター)

9/4(水) 精神科デイサービスにて音楽療法活動(大垣病院中野デイセンター)

10/19(土) 音楽活動ボランティア(垂井町あゆみの家)

11/13(水)～11/26(火) 音楽療法実習(老人保健施設西濃他)

12/20(金) ホールにおける音楽療法活動(野村デイサービス)

など全19回

平成25年度音楽総合科各コース学外活動

ピアノコース・電子オルガンコース

4/3(水) ショッピングモールコンサート(アクアウォーク)

4/18(木) カワイ音楽教室講師説明会(学内)

6/1(土) 学外研修(宝塚大劇場観劇)

7/5(金) セタコンサート(青墓幼保園)

9/2(月) みずきの会第2回ロビーコンサート(大垣市スイトピアセンター)

11/18(月) 大垣センチュリーロータリークラブ例会(大垣フォーラムホテル)

など全12回

学科だより

学科の取り組み・行事

1. 臨地実習開始(生活援助実習) 平成26年2月3日(月)～7日(金)
西濃地域の6ヶ所の病院において、初めての臨地実習に学生が臨みました。看護の対象者の療養環境の理解や適切なコミュニケーションのとり方、病状などを把握し日常生活援助を病棟看護師と共に行動など、大学での学びをもとに看護実践を行い多くの学びを得た5日間の実習を終えました。
2. 特別教育講演 聖路加看護大学学長 井部俊子先生による「臨床につなぐ看護師教育」の講演会を開催 平成25年10月5日(土)
3. 徳育教育特別講演 千光寺住職 大下大圓先生による「臨床における心のケア～生きる意味への問い～」開催 平成26年2月13日(木)



看護学科教員による「がやがや健康相談」を開設します

平成26年5月9日(金)より、毎月第2金曜日の10時00分から11時30分まで、1号館1階「地域・在宅等実習室」にて健康相談を開催します。どなたでも自由にご参加頂けます。(参加費無料) 詳細はホームページにて掲載予定です

看護学科

看護学科は誕生してから1年が経過しようとしています。教員も学生もこの1年、新たな学科づくりのため日々努力してきました。学生は1年次生の授業がほぼ終わる時期になっています。学内での学習を経て、初めて「生活援助実習」として2月3日から2月7日までの5日間、臨床という場で受けもち患者さんに、今まで学習した技術を適用し、より良い看護を体験し考えることを実習しました。

初日は、実習指導者さんへの言葉掛けや、患者さんへの自己紹介等、緊張の連続のようでしたが、日を重ねていくうちにコミュニケーションも取れるようになり、バイタルサインを測定したり、患者さんのベッド環境を整えたり、清潔への援助を看護師さんと共に実施しました。これらの体験は、ケア中の安全・安楽や個別性を考える看護の必要性など、多くの気づきにつながった実習でした。看護は「実践の科学」と言われます。この学生の体験した実践が「何故?」という問いに発展し、次の学修につながり、成長することを期待したいと思っています。

また、本学の特徴である「徳育教育」として、2月13日には大下大圓先生をお招きして「臨床における心のケア～生きる意味への問い～」についての講演会を開催しました。先生の講演は、ご自身の活動や研究の紹介など幅広いものでしたが、特にベットのサイドで患者さんに寄り添う活動の事例は学生たちの感動を呼びました。その中で先生は、以前患者さんから言われた「死にたい」という言葉に対し、「どのように答えるか?」と学生に質問されました。学生は返答できない自分に出会い、「こころの叫びを聞く(聞く、聴く、訊く、利く、効く)」といった患者に寄り添うことの意味や、患者の身体に触れていなくても患者はケアされているというスピリチュアルケアを学ぶことができました。これは今後、看護を学び、実践する上で、こころのケアを考える糧になるものと考えます。こうして学生を見ていると、入学時の学生とは違った顔が見られ、その成長を頼もしく感じるこの頃です。

学科長 栗田 孝子

学友会だより

メンバー紹介

旧学友会役員

(平成24年12月～平成25年11月)



(左下から)

川瀬 万梨乃
(副会長)
黒川 栞
(書記)
安田 佐知子
浦上 裕子
高井 結衣

渡邊 真奈美
(会長)
清水 麻美
(会計)
杉原 南海
木村 葉月
上田 祐子

宮下 千瑛
(広報)
千々石 詩歩
(会計監査)
花木 美奈
寺澤 希
岡峯 愛奈美

柿原 由梨
(会計監査)
布目 もえ美
(広報)
寺澤 希
加藤 麻那美

新学友会役員

(平成25年12月～平成26年11月)



(左下から)

田中 玲香
(監査)
木下 加奈子
(会長)
山田 晶穂
渡部 真琴
(会計)

牧 ゆかり
(副会長)
田中 悠子
(監査)
山田 佑木
塚越 文香

高井 結衣
(副会長)
苅谷 未波
(書記)
塚越 文香

私たち10人が2年生の学友会の役員です。メンバーのほとんどが1年生の12月から新たに役員に就任したばかりです。それまでは、先輩方が企画した行事に楽しく参加する立場だったんですよ。役員になったきっかけは自薦他薦様々ですが、人の前に立って何かをすることが初めてなので今はまだまだ不安と緊張でいっぱいなんです。4月4日には新入生を迎えてのFSCを開催します。春休み期間を使って一生懸命準備を進めてきました。みなさん楽しんでください☆また、10月のみずき祭に向けてはこれから加入してくれる1年生のメンバーと力を合わせて精一杯頑張ります。これからもよろしくお願いします。会長 木下 加奈子

学友会主催 行事

4月5日(金)

FSC(ファーストステップキャンパス)

クラブ紹介・学内施設の紹介・学科紹介等を行いました。新入生を迎え、活気溢れる学校にしたいという思いから、各クラブや学友会は、実演やプロジェクターを使った紹介等、思い思いに魅力を伝えました。



6月17日(月)

アメリカからの短期留学生歓迎会

カレッジ・オブ・ザ・メインランドからの留学生(4名)を歓迎しました。今まで学んだ英会話を思い出しながら自己紹介をし、会話を楽しみました。



7月4日(木) セブ茶会

セブ飾りを眺めながら、茶道部を中心にお茶とお菓子を振る舞いました。



8月3日(土) 大垣集いまつり

大垣青年会議所主催イベントのステージ企画を担いました。ウインドアンサンブル演奏・着ぐるみショー(児童文化クラブ)・ダンスショー(踊ってみたクラブ)・みずき祭のPR(学友会)等、真夏の炎天下、日頃の練習の成果を出し切り、地域の方々に楽しんで頂きました。

9月1日(日)

元気ハツラツ市「町フェス」

岐阜経済大学マイスター倶楽部主催、「町フェス」に参加。着ぐるみショー(児童文化クラブ)・ダンスショー(踊ってみたクラブ)・管楽器の無料点検(音楽総合科)・歯の健康チェック(歯科衛生科)、そしてみずき祭のPR(学友会)を行いました。



10月13日(日) 十万石まつり

大垣市の伝統あるおまつりに参加。ウインドアンサンブルの学生の生演奏にあわせて、「みずきー神輿」を押しながら地元企業・団体の方々と一緒に大垣駅前を練り歩きました。



募集

学友会とは、私たちが実りある学生生活を送るための学生の自治組織で、学生1人1人が会員です。私たち学友会役員は、互いに助け合い、支え合いながら様々な行事の企画・運営を中心として活動しています。そこで、1年生の中から新しい学友会役員メンバーを募集しています。初めは不安でいっぱいだと思いますが、新しい自分への第一歩です!他学科の学生と親友になれるチャンスですよ☆2年生があなたを心待ちにしています!!

10月25日(金)・26日(土)

みずき祭 前日祭

みずき祭

みずき祭前日、台風の影響でどしゃぶりの雨の中、学内だけでプレオープンを行いました。そしてみずき祭当日は晴天となり、学科企画・ステージ発表・模擬店等55企画の出し物を行いました。多くのご来場者様とふれあうことができました。



11月 8日(金)

フランスからの留学生歓迎会

ユーラジウム校からの留学生(2名)を歓迎しました。留学生が作ってくれたキッシュ、りんごタルト、クレープや、寿司、駄菓子を囲み、名刺交換を通して会話をしました。



12月19日(木) クリスマス会

食べて、話して、ビンゴゲームをして身も心も温かなる会となりました。お料理は、留学生お手製の菓子「プリオッシュ・ブディング・ガトーショコラ」やピザなどが並びました。また、11月末で任期を終えた旧役員のお疲れ様会も行いました。



テニス

みんなで楽しく テニスの輪を広げよう

活動を通して技術を身に付けていこうと前向きに考えて頑張っています。未経験者ばかりですが、先生方と一緒に活動しています。

看護学科 森 睦子 週1/不定期 場: テニスコート

from members

楽しくみなさんと
テニスをしましょう!!

バドミントン

皆で 心のラリー バドミントン

皆で仲良く楽しくワイワイ自由に活動しています。主に、大会など試合に向けて努力しています!!!

デザイン美術科 牛島 佑里華 週2/火・木 場: 体育館

from members

スマッシュなど1年で完璧にできるようになり
ます。ぜひ、気軽に見学しに来てください。

夕焼けキャッチボール

夕焼けをバックに キャッチボールをしよう!

放課後みんなで声をかけ合って
キャッチボールをしています。年
に1回のバッティングセンターは
とても楽しいです。

デザイン美術科 新井 里奈 週1/木 場: グラウンド

from members

長い歴史を持つこのクラブは仲良く、楽しく、
緩く、和気あいあいと活動しています! 初心者
の集まりでやっているのが気軽に来てください!!

フットサル

みんなで仲良く一緒に汗を流そう!

昨年立ち上げたばかりのクラブ。ボールとゴールを購
入し、パスやシュートの練習を中心に活動しています。
月に1、2回入人数を半分に分けて試合をしています。

幼児教育科 遠藤 万梨乃 週1/金 場: テニスコート

from members

経験者も初心者も大歓迎
です。みんなで楽し
くフットサルをや
りましょ!

踊ってみた

楽しく踊って友達をつくろう!

好きな曲を持ちより動画投稿に向け、みん
なで踊りを練習しています。また大学祭では
ステージ発表を行いました。

看護学科 塩谷 恵実 週1/水 場: 体育館2階

from members

みんなでワイワイできるよ! 楽しく
踊って友達をつくりましょ☆



ウインドアンサンブル

人に喜んでいただける音づくり!!

学外での依頼演奏等の練習や吹奏楽曲の合
奏をします。様々なシーンに合わせ適宜選曲
するため色々な曲を練習しています。

音楽総合科 武田 彩花 週2/月・木 場: B101

from members

幅広い年齢の方々に聴
いていただけます。とて
もやりがいを感じ、人
に伝えるという感動を味
わうことができます。

美文字書道

美しい字を書き、就活へ! 好感度UPへ!

from members

筆を使って文字を書いたり、みんな
で美文字を目指しませんか?

歯科衛生科 川瀬 美晴 週1/月 場: 未定

テキスト等を使い練習を行ったり、実際
に筆を使って字を書いたりします。

晴れのち畑~The field Cloudy~

晴れたら畑へ出かけよう!!

季節に応じた作物をつくります! 昨年は里芋、
さつまいも、ミニトマト等を植えました。大収
穫でみんなでもBQをして美味しく食べました!

看護学科 松浪 茜 不定期 場: 1号館西側畑

from members

昨年度から本格的な活
動を始めた出来たての
クラブ! ワイワイやり
ましょ! 先生とも仲良
くなれますよ! (笑)

バスケットボール

リフレッシュしましょう!

シュート練習、3対3や5対5を行います。
夏には大会にも出場しました!! (^^)v

歯科衛生科 小椋 由理 週1/水 場: 体育館

from members

バスケットをしたい人はもちろん、
運動不足を解消したい人も気
軽に参加してください! 初心者
歓迎。(・ω・)

バレーボール

みんなで楽しく体を動かしましょう!

パスやスパイク、ちょっとしたゲームをしています。人数が集まれば、
他大学との試合にも出場しています。

看護学科 柳原 礼奈 週1/木 場: 体育館

from members

小学校以来、中学校以来という人がた
くさん集まっているクラブです。メン
バーの仲もすごく良く楽しいです。
ぜひ顔を出しに来てくださいね!!

児童文化

愛であふれる愉快的な着ぐるみショー

様々な施設で、着ぐるみショーを行っています。
手遊びなどを導入し、保育技術を学ぶこともで
きます! 先輩、後輩とても仲の良いクラブです。



from members

楽しく子どもに喜んで
もらえる素敵なクラブです。
一緒に子どもに愛を込め
ましょ!

幼児教育科 松波 香帆里 週1/木 場: 体育館2階

茶道部

茶道を通して「和の心」を感じよう

七夕茶会や大学祭のお茶会にむけて、お稽古します。
浴衣を着てのおもてなし♡

看護学科 岡峯 愛奈美 週1/木 場: 和室

from members

お茶菓子もあります!
初心者も大歓迎!!

軽音部

音楽でみんな 笑顔になろう

自分たちが演奏したい曲を持ち寄り、ラ
ンチタイムコンサートや大学祭での
LIVEを目指して楽しく練習しています。

音楽総合科 宇野 葉月 週1/水 場: みずきホール

from members

楽器を弾いたことがない子も、みんなで楽し
く練習しているうちに絶対に弾けるようになり
ます。学科や学年関係なく仲良くなれますよ!



手話サークル

手と手でつなぐコミュニケーションの輪

手話の先生を月2回お招きして、簡単な日常生活
での手話を習っています。

看護学科 石塚 かおる 週1/月 場: カフェテリア

from members

普段あまり触れる機会が少ないので、学ん
でいくと楽しいです。只今部員1人。興味
のある人は、ぜひ、来てください。

コンテンツ産業部

煮えたぎる情熱コンテンツ

イラストを描いたり、気になる業界や興味のある事
柄をリサーチし、情報交換します。自分たちのやりた
い事を気軽に言える環境を目指します♪

デザイン美術科 山本 有里恵 週1/火 場: D305

from members

絵を描くことが好きで就職に活かしたい
人、共に向上できる仲間を大歓迎! 一度
遊びに来てくださいね♡

JAZZ

みんなでswingしようぜ(*^_^*)★

ジャズの曲だけではなく、J-POPをジャズにアレ
ンジして演奏します。大学祭やランチタイムコン
サートで日頃の練習の成果を発表します。

音楽総合科 宮本 莉歩 週1/木 場: B401

from members

楽器経験者・初心者も大歓迎!!
他学科の方とも仲良くなれま
すよ! 来てくださいねー!!

song & song

私たちと一緒に好きな歌を歌いませんか?

歌を歌うのが好きなメンバーが集まり、主に合唱曲を
歌っています。大学祭では他サークルとコラボレ
ーションをしました。

歯科衛生科 大石 梨央 週1/木 場: A307(光井先生研究室)

from members

どんなジャンルの歌でも
OK! 休みの日には、みん
なでカラオケにも行きま
しょ! 歌いましょー!

地域歴史文化探訪会

キミは何時代が好き?

歴史好きが集まり楽しくお話ししたり、年に
数回歴史的なゆかりのある地を訪れます!

デザイン美術科 浅井 美友 月1回 場: D202(渡辺先生研究室)

from members

今年は大学祭にも参加す
る予定なので、みなさん
で盛り上げていきましょう!
(*^_^*)



漫画研究部

一緒にまったりお絵かきましょ!

みんなで和やかに絵を描くことを目的とし、イラストを楽しく描
いています。大学祭では、自分たちが描いたイラストでカレン
ダーやサークル誌を作って販売しています。

デザイン美術科 保浦 愛 週1/水 場: みずきサロン

from members

絵を描くことが好きな人は大歓迎!!
私たちと一緒に描きましょ! (・ω・)!



パソコンクラブ

広がる、貴女の世界

オリジナルキャラクターのCGイラスト制作を目的
としたサークルです。展覧会、大学祭で販売
するグッズを制作しています。



from members

デジタルイラスト・オリジ
ナルキャラクターを描くの
が好きな方は、ぜひ、一度
遊びに来てくださいね!

デザイン美術科 山口 香蘭 週1/火 場: D305

ピアノ・エレクトーンアンサンブル

たくさんの人で音楽の輪を 広げましょ

弾きたい曲を各自決めたアンサンブルをしたり、ソロ
曲を練習します。昨年は夏にプラネタリアムコン
サートに出演、大学祭やランチタイムコンサートも
行い、地域の方々などに楽しんでもらいました。

from members

音楽が大好きな方は一緒
に音楽を楽しみましょう!

看護学科 岡峯 愛奈美 週1/金 場: B302

ボカロ部

みんなで2525

ボカロイデオソフトを使った曲の製作や
歌ってみたのMIXに挑戦。大学祭では、
様々なながきやラミカ販売をしました。

幼児教育科 松岡 未来 週2/月・木 場: B404

from members

ボカロ好きな人、曲作りや
歌ってみたのMIXに挑戦!! ボ
カロって何? って人も来て
くださいね!

剣道 山歩き会 Dance 音楽隊 バタボン
写真クラブ 体爽部 世界文化研究部 べるっ子

大垣女子短期大学での思い出

幼児教育科

短大生活を振り返って

吉安 彩香 平成20年9月卒業
社会福祉法人
あゆみの家 勤務



私は、大垣女子短期大学幼児教育科を平成20年に卒業し、はや5年程が過ぎました。在学中の記憶といってもところどころ抜けてしまっているのですが、先日大垣女子短大におじゃまる機会があり、教室や食堂なんかを見ていたらいろんな思い出がよみがえってきて、懐かしい気持ちになりました!「みずき祭」などの行事も大きな思い出ですが、私の中では日々の生活が一番で、学生生活の楽しい思い出がたくさんあります。

現在、社会福祉法人あゆみの家という障害者支援施設で働いており、私は入所施設を担当しています。入所施設とは、利用者の生活を24時間見守る、いわゆる家のようなスタイルを担った事業所です。家庭的な要素が重要で、利用者の方が安心して生活できる環境作りを大切にしています。当施設では、1年に多数の実習生の受け入れを行っています。保育士取得を目指している学生が大半で、実習では日中の活動から朝・夜の生活にわたってたくさんの体験をしていただきます。私も在学中は多数の実習を行ってきましたが、正直大変だと思いの方が多かったです。けれど、働いてみると実習先での経験が一番の糧になっていると最近強く感じています。短大生活を振り返ると、たくさんの先生方に支えられながらいろいろな経験をさせていただきました。その一つ一つが形となってきているのを、私自身も実感しています。卒業までたくさんの苦労があるかと思いますが、夢に向かって頑張ってください!

デザイン美術科

「目標」に向かって頑張った学生生活

小林 利央 平成25年3月卒業
株式会社
岐阜文芸社 勤務



高校生の頃、幼い頃から絵を描くのが大好きだったというのと、家から近いところがいーなと思い、女子短大に入学を決めました。学生生活を振り返ってみると、毎日絵やデザインの授業が受けられてとても充実していました。そしてなにより個性豊かな友達と何時間もおしゃべりするのがすごく楽しかったです。就職活動では、デザイナーになりたい!という強い意志があったため、何度も学生支援課や先生のところへ行って履歴書の作成・面接対策・ポートフォリオの作成をしていました。親身になって支え、アドバイスをたくさんくださった先生・支援課の方々に今でも感謝しています。卒業制作では少しわがままを言って大きいものを作らせていただきました!夏休みや冬休みも学校にきて一生懸命作った日々のことは、いつまでも忘れません。

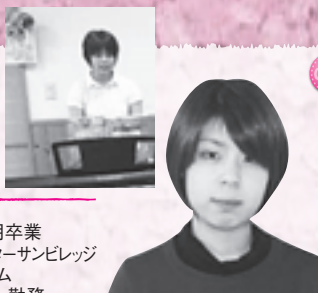
デザインコースを卒業して、現在は印刷会社でデザイナーをしています。職場は楽しく、時にはしっかり注意してくださる先輩方に恵まれて、とても幸せです。もちろんミスをしてへこむこともあります。就職活動や卒業制作で目標に向かって努力する楽しさを経験しているので、ミスを成長のチャンスにして、もっと上を目指そうと頑張ることができます。

在学生の皆さん、友達とたくさん思い出を作って、目標に向かって頑張ってください。きっと将来その経験が辛い時の原動力になると思います。たまに頑張りが疲れたら寝て、遊んで、人生を楽しく生きてほしいです。

音楽総合科

大垣女子短大を卒業して

田中 麻理 平成24年3月卒業
総合ケアセンターサンビレッジ
グループホーム
もやいの家泉 勤務



私が卒業して2年が経ち、あっという間に感じています。在学中には、友達と共に、楽しく音楽療法について学ぶことができました。

私が一番思い出に残っているのは、2年の時にあった10日間の実習です。仲間と離れて一人で音楽療法をしていく機会を何度もいただき、不安だらけでしたが、自分ではすぐ成長できたと感じたこと、利用者さんから「ありがとう」「また来てね」と声をかけてくださり、嬉しくて今でも心に残っています。

現在は、グループホームで介護をしながら月に1回ほど音楽療法を行っています。認知症ケアを主とし、毎日いろいろな出来事があり、大変なこともあります。でも楽しく、やりがいを感じています。グループホームは料理や洗濯といった家事作業を利用者さんと共に行い、梅干し作りや干し柿作り等を教えていただきながら行っています。初めてやることも多く勉強になり、とてもいい経験になっています。今こうして福祉の現場で介護士・音楽療法士として働けているのも、短大で多くの知識や技術を学び得ることができたためであり、とても感謝しています。これからも学んできたことを生かしていき、利用者さんや地域の方に喜んでいただけるように頑張っていきたいと思っています。

歯科衛生科

大垣女子短期大学での思い出

玉井 美帆 平成25年3月卒業
安部歯科医院 勤務



在学中は辛いこともありましたが、楽しい思い出のほうが多く残っています。大垣女子短期大学で出会った友達とは、今でも頻りに会っています。とても大切な友達を得ることができました。歯科衛生士になるためには、国家試験を受けなくてはなりません。そのため毎日毎日勉強でしたが、友達と励ましあいながら、無事受かることができました。先生方も、私たちと同じくらい一緒に勉強してくださったことを今でも覚えています。

現在は、歯科医院のスタッフの方や先生など、皆様に助けられ毎日頑張っています。今では、担当の患者さんも任せられています。「ありがとう」と直接言っていたので本当にやりがいがあります。最初の頃は、知識・技術不足で上手くいかなかったことのほうが多く、学生の頃もっと勉強しておけば良かったととても後悔しました。これから学生生活を送られる皆さんは、このようなことがないように毎日を大切にしていってください。私はまだまだ足りないところがあるので、患者さんの口腔内がきれいになるようスキルアップを図っていきたいと思っています。

最後に、短大生活を振り返って、私は歯科衛生士になるための勉強の他にも、マナー講座や人とコミュニケーションをとることなど社会人になってから恥ずかしいような、いろいろなことを教えていただきました。それがとても自分の役に立っています。先生は皆、親身になってくださる方ばかりでした。大垣女子短期大学に入って本当に良かったと思っています。充実した3年間を過ごすことができました。

Information

●平成26年度 主な全学行事

入学式4月5日(土)
ファーストステップキャンパス(FSC)4月4日(金)
健康診断4月1日(火)~3日(木)
前期授業4月7日(月)~7月29日(火)
前期定期試験7月30日(水)~8月8日(金)
後期授業9月22日(月)~1月23日(金)
後期定期試験1月26日(月)~2月4日(水)
十万石まつり10月12日(日)
文化活動の日10月23日(木)
みずき祭前日祭・みずき祭・・10月24日(金)・25日(土)
こども祭1月18日(日)
デザイン美術科卒業記念展・・・2月9日(月)~15日(日)
音楽総合科卒業演奏会2月11日(水・祝)
平成26年度卒業証書・学位記授与式・・・3月15日(日)

●平成26年度 オープンキャンパス開催日程

5/18(日)、6/22(日)、7/27(日)、8/17(日)、9/13(土)、
10/25(土) 大学祭同時開催、12/23(火・祝) 入試説明会

オープンキャンパスに関するお問い合わせ
入試・広報課 0584-81-6819

..... お知らせ

みずきサロンが充実♪

平成25年10月下旬、D号館1階みずきサロン前に昼食時等で利用できるテーブルとイスが設置され、歓談スペースができました。学生の皆さんは、ぜひ、美味しい、楽しい時間を過ごすために利用してくださいね♪

環境委員会より 「エコキャップ運動のこと」

委員会主体で例年行っていることのひとつに、エコキャップ(ペットボトルキャップの回収)があります。回収されたキャップは、NPO団体に送られ、830個で20円分となり、その20円は1人分のポリオワクチンとなります。ポリオはアジア、アフリカなどで今も流行る、主に手や足が麻痺する伝染病です。それがワクチンで防げるわけです。

貯まったキャップを段ボールに詰めて送る、その運送費がもったいないので、NPOに直接お金を送ったほうがマシ、という声もあります。もちろんしたい人はそれもすればよくて、でもエコキャップは各人の環境への配慮、意識付けという側面も持っています。だから環境委員会で行っているわけです(実際にごみも減る)。というわけで、これからも続きますので、ご協力のほど、よろしくお願いします。

今年度集まったキャップの数 = 17,217個
(ワクチン=131.8人分)

「研究室から」

幼児教育科准教授 光井 恵子



春といえば桜。桜と聞くといくつかの風景と表情が浮かびます。入学式のバックを彩る桜は、ういういしい淡い香りを感じ、満開の桜のお花見には、ほのぼのとした温かい空気を感じます。またライトアップされ夜空に浮かぶ桜色の花びらには、神秘的かつ幻想的なものを感じ、風で舞う桜吹雪は人生のはかなさ、お城のお堀の水面に浮かぶ花びらのじゅうたんには、散った後にもかかわず美しさの余韻すら感じます。みなさんはどのような風景を思い浮かべ、どのように感じますか。

私たちは日常生活の中で、見たり聞いたり当たり前のように五感で様々な情報をキャッチしながら感じ、考え、行動しています。しかし、そのほとんどは固定概念という枠組みの中で処理されていないでしょうか。盲目的なピアニスト辻井伸行さんは、「今日の風はなに色?」と幼いころに母であるいつ子さんにたずねたそうです。その時いつ子さんは、バナナは黄色、りんごは赤色と大好きな食べ物に色があるように、大好きな風にも色があっても不思議ではないと思われたそうです。彼はきっと心の眼で色を見て、奏でる音にも色を感じているのでしょう。そしてその音色での演奏は、多くの人々を魅了し感動を与えてくれます。

ここ日本での春は、新年度のスタートでもあります。希望で満ち溢れた毎日が待っていることでしょう。しかし、時には不安や緊張感から少し疲れてしまうことがあるかもしれません。その時は自然に眼を向け、耳を澄まし、心を開放してみてください。そして、心の眼・心の耳で感じ取ってください。きっと、今まで感じ取ることでできなかった新しい発見や進むべき道があるのではないのでしょうか。

新聞・雑誌に掲載された
本学の記事・本学のスナップ

平成25年3月～
平成26年1月



平成25年5月11日 岐阜新聞



平成25年5月 バンドジャーナル5月号



平成25年6月19日 岐阜新聞



平成25年7月19日 岐阜新聞



平成25年8月24日 中日新聞プラス



平成25年8月 週刊朝日8月16-23日合併号



平成25年8月20日 岐阜新聞



平成25年8月25日 中日新聞



平成25年10月2日 中日新聞



平成25年10月2日 岐阜新聞



平成25年10月21日 岐阜新聞



新聞・雑誌掲載記事拝見

新聞・雑誌に掲載された本学の記事・本学のスナップ



平成25年11月10日 岐阜新聞



平成25年11月27日 岐阜新聞



平成25年11月27日 中日新聞



平成25年12月8日 岐阜新聞



平成26年1月20日 中日新聞



平成25年11月 みんなのコミペvol.7



平成25年12月7日 多治見市子ども情報センターHP

平成25年 社会的活動の記録

- 学長 中野 哲**
- ★ 全国音楽療法推進協議会監事
 - ★ 情報科学芸術大学院大学運営協議会委員
 - ★ 大垣市保健推進協議会会長
 - ★ 大垣市文化事業団理事
 - ★ 小川科学技術財団理事
 - ★ 大垣市文教協会特別会員
 - ★ 岐阜県病院協会名誉会員
 - ★ 大垣市市史編集審査会委員
- 幼児教育科 教授 西川 正晃**
- ★ 尼崎市子ども子育て審議会 就学前の教育・保育のあり方検討部会 部会長[4月～]
 - 主催: 尼崎市
 - ✎ 「保幼小中をつなぐ連携のあり方」[8月6日]
 - 主催: 高知市教育委員会
 - 会場: 高知市立春野西小学校
 - 日本保育学会第66回大会[5月11日、12日]
 - 主催: 日本保育学会
 - 会場: 中村学園大学
- 幼児教育科 教授 加藤 有子**
- ★ 大垣市まちづくり市民活動育成支援推進委員
 - 主催: 大垣市
 - ★ 大垣市指定管理予定候補者選定評価委員会副委員長
 - 主催: 大垣市
 - ★ ソフトピアジャパンセンター評価委員会委員
 - 主催: 岐阜県
- 幼児教育科 教授 松村 寛**
- ✎ 特別支援教育コーディネーター研修会[7月20日]
 - 主催: 大垣市教育委員会
 - 会場: 大垣市民会館
 - ★ 平成25年10年経験研修(幼稚園) [7月25日]
 - 主催: 滋賀県総合教育センター
 - 会場: 滋賀県総合教育センター
 - ★ 平成25年度岐阜県発達障がい児者支援実地研修[8月22日含全6回]
 - 主催: 岐阜県健康福祉部障害福祉課
 - 会場: 社会福祉法人 第二あゆみの家
- 幼児教育科 准教授 高田 全代**
- ★ 大垣市留守家庭児童教室運営委員
 - 主催: 大垣市教育委員会
 - ★ 大垣市保育研究会 3歳児の発達と支援のあり方[5月]
 - 主催: 大垣市保育研究会
 - 会場: ふれあいセンター
 - ✎ 大垣市子育てサロニヤ子育てコンサルタント研修会[11月]
 - 主催: 大垣市子育て総合支援センター
 - 会場: 大垣市子育て総合支援センター
- 幼児教育科 准教授 光井 恵子**
- ★ 大垣市留守家庭児童教室運営委員会委員
 - 主催: 大垣市教育委員会
 - ★ 大垣市保育研究会 3歳児の発達と支援のあり方[5月]
 - 主催: 大垣市保育研究会
 - 会場: ふれあいセンター
 - ✎ 大垣市子育てサロニヤ子育てコンサルタント研修会[11月]
 - 主催: 大垣市子育て総合支援センター
 - 会場: 大垣市子育て総合支援センター
- 幼児教育科 講師 今村 民子**
- ✎ 東濃地域子育て支援センター連絡会研修会[11月12日]
 - 主催: 東濃地域子育て支援センター 連絡会
 - 会場: 恵那市 中央コミュニティセンター
 - ✎ 一宮市家庭支援ボランティア養成講座[12月12日]
 - 主催: 一宮市教育委員会
 - 会場: 一宮市役所木曾川庁舎
- 幼児教育科 講師 勝野 愛子**
- 日本保育学会第66回大会[5月11日、12日]
 - 主催: 日本保育学会
 - 会場: 中村学園大学
- 幼児教育科 講師 水谷 聡美**
- ✎ 羽島市正木コミュニティセンター「夏休み子ども講座」[8月6日、8日]
 - 主催: 正木コミュニティセンター まさき夢づくり振興会
 - 会場: 正木コミュニティセンター
 - ✎ 全国保育士養成協議会第52回研究大会「保育実習の実践のために(1)」[9月6日]
 - 主催: 全国保育士養成協議会
 - 会場: サポートホール高松
- デザイン美術科 教授 加納 秀美**
- ★ 大垣市景観審議会委員[1月]
 - 主催: 大垣市都市計画課
 - ★ 大垣市原動機付き自転車標識デザイン選定委員会[10月]
 - 主催: 大垣市税務課
 - ✎ 碧南美術館作品収蔵[10月1日]
- デザイン美術科 教授 田中 久志**
- ★ 大垣市環境委員[8月12日]
 - 主催: 大垣市役所
 - ★ 大垣市市民環境選考委員[11月14日]
 - 主催: 大垣市役所
 - ✎ 歴史漫画「カコミミ歴史トラベル」[通年連載(毎週土曜日発行)]
 - 主催: 中日新聞社
 - 会場: 中日こどもウィークリー
- デザイン美術科 教授 渡辺 浩行**
- ✎ 部活サポートマンガ部[12月7日]
 - 主催: 多治見市子ども情報センター
 - 会場: 多治見市子ども情報センター
 - ✎ 大垣市広報「第5次総合計画後期基本計画」[3月15日]
 - 主催: 大垣市企画部行政改革推進室
 - ✎ 「新美南吉」[5月29日]
 - 主催: 安城市南吉プロジェクト
 - ✎ 消防団勧誘マンガ[10月10日]
 - 主催: 岐阜県消防課
- デザイン美術科 准教授 黒田 皇**
- ✎ 第87回 国展[東京5月1日～13日]
 - 【名古屋5月28日～6月2日】
 - 主催: 国画会
 - 会場: 国立新美術館 他
 - ✎ 第51回記念中部国展[10月1日～6日]
 - 主催: 国画会
 - 会場: 愛知県美術館ギャラリー
- デザイン美術科 講師 伊藤 麻子**
- ✎ 小学生のためのイラストワークショップ[2月24日]
 - 主催: 清須市はるひ美術館
 - 会場: 清須市はるひ美術館
 - ✎ グループ展「日常使いの小さな作品たち」[9月11日～21日]
 - 主催: espace Japon/Paris
 - 会場: 大垣市原動機付き自転車ご当地ナンバープレート デザイン[10月1日]
 - 主催: 大垣市総務部課税課
- 音楽総合科 教授 服部 篤典**
- ★ 岐阜県吹奏楽連盟顧問
 - ✎ 岐阜県吹奏楽コンクール審査員[8月7日・8日]
 - 主催: 岐阜県吹奏楽連盟
 - 会場: 羽島市文化センタースカイホール
 - ✎ 北陸吹奏楽コンクール審査員[8月9日～11日]
 - 主催: 北陸吹奏楽連盟
 - 会場: 金沢歌劇座大ホール
 - ✎ バンドジャーナル吹奏楽コンクール講師執筆[8月]
 - 主催: 音楽之友社
- 音楽総合科 教授 渡辺 博夫**
- ✎ 三重県立相可高等学校出張修理[7月28日]
 - 主催: 相可高等学校
 - 会場: 相可高等学校
- 音楽総合科 准教授 小西 文子**
- ★ 日本音楽療法学会評議員
 - 主催: 日本音楽療法学会
 - ✎ 音楽療法実践者養成講座[8月4日]
 - 主催: 伊賀音楽療法研究会
 - 会場: 上野ふれあいプラザ(三重県伊賀市)
 - ✎ 主任会研修「音楽療法について」[11月13日]
 - 主催: 美濃加茂市
 - 会場: 美濃加茂市蜂谷保育園
 - ✎ 音楽療法における即興的相互作用に関する研究[9月8日]
 - 主催: 日本音楽療法学会
 - 会場: 米子コンベンションセンター(鳥取県)
- 音楽総合科 准教授 横井 香織**
- ★ 大垣国際交流協会評議員[6月19日]
 - ★ 大垣市男女共同参画推進審議会委員[7月1日]
 - ✎ 2013大垣音楽祭～音楽の泉～[5月3日]
 - 主催: 大垣市・大垣市教育委員会
 - 会場: 大垣市スイトピアセンター 音楽堂
- 音楽総合科 准教授 遠藤 宏幸**
- ✎ トリオ・ウィステリア 宗次ホールランチタイム名曲コンサート[3月16日]
 - 主催: 宗次ホール
 - 会場: 宗次ホール
 - ✎ ナゴヤサックスフェスタ2013 サックスオーケストラ指揮[4月7日]
 - 主催: ナゴヤサックスフェスタ実行委員会
 - 会場: 名古屋青少年文化センターアートピアホール
 - ✎ アリオンサックスファンレット もりやまランチコンサート[8月9日]
 - 主催: 名古屋文化振興事業団
 - 会場: 守山文化小劇場
- 音楽総合科 講師 松永 幸宏**
- ✎ 第19回東濃吹奏楽コンクール出場団体同研修[9月22日]
 - 主催: 東濃吹奏楽連盟
 - 会場: ひたちなか市文化会館
 - ✎ 第26回全国マーチングコンテスト出場団体同研修[11月24日]
 - 主催: 全日本吹奏楽連盟
 - 会場: 大阪城ホール
 - ✎ アンソナルコンサート&講習会会場修理[12月14日]
 - 主催: 豊橋中央高等学校
 - 会場: 豊橋中央高等学校
- 歯科衛生科 教授 石川 隆義**
- ★ 全国大学歯科衛生士教育協議会会長
 - ★ 歯科衛生士養成大学・短期大学における教員の専門性並びに研究への認識について[3月15日]
 - 主催: 全国大学歯科衛生士教育協議会雑誌
 - ✎ 歯科衛生士教育の現状と今後について[12月1日]
 - 主催: 広島大学歯学部同窓会
 - 会場: 名古屋会議室

期間 平成25年1月～平成25年12月

※今年度着任された教員
平成25年4月～平成25年12月

凡例 ★ 外部役員就任情報 ✎ 出前講座 冊 発表

- 歯科衛生科 教授 畔地 美紀**
- ★ 日本歯科衛生教育学会評議員[4月～]
 - ✎ 歯科衛生科学生の生活習慣と学業成績との関連[9月15日]
 - 主催: 日本歯科衛生学会第8回学術大会
 - 会場: 神戸国際会議場
 - ✎ 基礎的国語力の修得に関する学年間の比較分析～学習支援策の検討に向けて～[11月30日]
 - 主催: 日本歯科衛生教育学会第4回学術大会
 - 会場: 千葉県立保健医療大学
- 歯科衛生科 教授 岩田 千鶴子**
- ★ 2013年度東海口腔衛生学会 幹事会
 - 主催: 東海口腔衛生学会
 - ✎ 地域に貢献する大垣女子短期大学[8月24日]
 - 主催: 大垣女子短期大学
 - 会場: 大垣女子短期大学みずき会館
- 歯科衛生科 教授 久本たき子**
- ★ 岐阜県歯科衛生士会監事
 - ★ 全国大学歯科衛生士教育協議会理事・教育研究委員
 - ✎ 岐阜県介護福祉士会研修会講師「口腔ケアの基本的な知識と技術」[8月29日]
 - 主催: 岐阜県介護福祉士会
 - 会場: ふれあい福祉会館
 - ✎ 歯科衛生科学生の臨床実習日誌におけるインシデント記録の検討[9月15日]
 - 主催: 日本歯科衛生学会
 - 会場: 神戸国際会議場
- 歯科衛生科 准教授 阿尾 敦子**
- ✎ 「ハピスマイル」へいさめいさめ口と舌を鍛えて(4月5日)
 - 主催: 愛知県立起工業高等学校
 - 会場: 愛知県立起工業高等学校
 - ✎ 園児へのブラッシング指導[6月6日]
 - 主催: 大垣 赤坂保育園
 - 会場: 大垣 赤坂保育園
 - ✎ 歯科衛生科学生の臨床実習日誌におけるインシデント記録の検討[9月15日]
 - 主催: 日本歯科衛生学会
 - 会場: 神戸国際会議場
- 歯科衛生科 准教授 水嶋 広美**
- ✎ 大垣北幼稚園 親子歯磨き教室[6月21日]
 - 主催: 大垣北幼稚園
 - 会場: 大垣北幼稚園
 - ✎ 歯科衛生科学生の臨床実習日誌におけるインシデント記録の検討[9月15日]
 - 主催: 日本歯科衛生学会
 - 会場: 神戸国際会議場
- 歯科衛生科 准教授 村越由季子**
- ★ 岐阜県歯科衛生士会研修理事[4月～]
 - 主催: 岐阜県歯科衛生士会
 - ✎ 園児への歯科保健指導[6月6日]
 - 主催: 赤坂保育園
 - 会場: 赤坂保育園
 - ✎ 歯科衛生過程の教育への導入に関する予備的考察[5月]
 - 主催: 日本歯科衛生教育学会
 - 会場: 日本歯科衛生教育学会雑誌
 - ✎ 歯科衛生科学生の臨床実習日誌におけるインシデント記録の検討[9月15日]
 - 主催: 日本歯科衛生学会
 - 会場: 神戸国際会議場
- 歯科衛生科 准教授 村田 宣彦**
- ✎ 異所出した下顎第一・第二大臼歯を咬合誘導した例[5月23日・24日]
 - 主催: 第51回日本小児歯科学会
 - 会場: 長良川国際会議場
- 歯科衛生科 講師 三田 智子**
- ★ 西濃保健所母子保健推進協議会委員[4月～]
 - 主催: 西濃保健所
 - ✎ 3,4歳児対象 歯みがき集会 歯科保健指導(集団指導)「ガッパはみがきマン」[6月6日]
 - 主催: 大垣市立赤坂保育園
 - 会場: 赤坂保育園
 - ✎ 歯科衛生科学生の臨床実習日誌におけるインシデント記録の検討[9月15日]
 - 主催: 日本歯科衛生学会
 - 会場: 神戸国際会議場
- 歯科衛生科 助教 飯岡 美幸**
- ✎ 大垣北幼稚園 親子歯磨き教室[6月21日]
 - 主催: 大垣北幼稚園
 - 会場: 大垣北幼稚園
 - ✎ 歯科衛生科学生の臨床実習日誌におけるインシデント記録の検討[9月15日]
 - 主催: 日本歯科衛生学会
 - 会場: 神戸国際会議場
- 歯科衛生科 助教 長谷川純代**
- ★ 愛知県歯科衛生士会(臨床委員・愛知県歯科医学大会委員) [4月～]
 - ★ 愛知県歯科衛生士会愛知西部支部(学術担当) [4月～]
 - ✎ 親子歯磨き教室[6月21日]
 - 主催: 大垣北幼稚園
 - 会場: 大垣北幼稚園
 - ✎ 歯科衛生科学生の臨床実習日誌におけるインシデント記録の検討[9月15日]
 - 主催: 日本歯科衛生学会
 - 会場: 神戸国際会議場
- 看護学科 教授 伊藤 恒子**
- ★ 医療安全教育協会
 - 主催: NPO法人医療安全教育協会
 - ★ 民生委員・児童委員[12月～]
 - 主催: 厚生労働省委託・県知事辞令
 - ★ 日本看護協会政策学会理事
 - 主催: 日本看護・社会・政策学会
 - ★ 大垣市民病院倫理委員・大垣市民病院改革プラン評価委員・大垣市地域医療連携に関する委員
 - 主催: 大垣市民病院
 - ★ 社会福祉法人博愛会 評議員
 - 主催: 社会福祉法人博愛会
 - ✎ 関西看護医療大学(倫理学・看護管理学) [4月～]
 - 主催: 関西看護医療大学 大学院
 - ✎ 認定看護管理者研修(セカンドレベル教育) [9月6日～7日]
 - 主催: 石川県看護協会
 - 会場: 石川県看護協会 看護研修センター
 - ✎ 研修責任者フォローアップ研修[11月28日]
 - 主催: 石川県看護協会
 - 会場: 石川県庁行政庁舎
- 看護学科 教授 林 由美子**
- ★ 岐阜県看護協会 認定看護管理教育委員
 - 主催: 岐阜県看護協会
 - ★ 岐阜県看護協会 審読委員
 - 主催: 岐阜県看護協会
 - ✎ 最善・最強のマネジメント 健康の守り手はあなたです[9月6日]
 - 主催: グランベール岐阜
 - ✎ 認定看護管理者セカンドレベルフォローアップ研修[12月23日]
 - 主催: 岐阜県看護協会
 - ✎ 入学時に学生が描くこども観[9月]
 - 主催: 日本看護学会
 - 会場: 宇都宮市文化会館
- 看護学科 准教授 本田可奈子**
- ★ 滋賀県立総合保健専門学校 研究発表会 論文指導[1月6日～]
 - 主催: 滋賀県立総合保健専門学校
 - ★ 平成25年度選任査読委員・学術集査読委員・日本救急看護学会評議員[4月～]
 - 主催: 日本救急看護学会
 - ★ 滋賀県看護学校評議会 倫理審査委員会 外部委員[4月～]
 - 主催: 滋賀県 聖豊大学
 - ★ 国際リンパ浮腫フレームワーク研究協議会 研究会企画実行委員[9月]
 - 主催: 国際リンパ浮腫フレームワークジャパン研究協議会
 - ★ 日本看護学科人看護士 論文選考委員[11月～]
 - 主催: 日本看護協会
 - ★ 日本看護科学学会 学術集実行委員[12月～]
 - 主催: 日本看護科学学会
 - ✎ 看護基礎教育におけるタブレットPC(iPad)導入の取り組み[2月16日]
 - 主催: 第13回学術大会日本看護・社会・政策学会
 - ✎ 手廻り見学実習における学生の学びの内容～テキストマイニングによるレポートの分析～[8月7日]
 - 主催: 第23回日本看護学会学術集会
 - ✎ I C U見学実習における学生の学びの内容～テキストマイニングによるレポートの分析～[12月7日]
 - 主催: 第33回日本看護学会学術集会
- 看護学科 講師 神谷 美香**
- ✎ 床上排便時における生理的に安全な排便方法の基礎的研究[9月]
 - 主催: 日本看護技術学会第12回学術集会
 - ✎ 床上排便を想定した直腸内圧上昇負荷が循環および自律神経に及ぼす影響[10月]
 - 主催: 第21回看護人間工学部会総会・研究発表会
- 看護学科 講師 渡邊 清美**
- ★ 岐阜県看護協会教育委員
 - 主催: 岐阜県看護協会
 - ✎ 介護職員初任者研修[6月17日]
 - 主催: ニチエ学館
 - 会場: 大垣会場
- 看護学科 講師 石黒なざさ**
- ✎ 新任 民生委員・児童委員研修 「民生委員・児童委員の歴史と役割」[5月23日]
 - 主催: 大阪府社会福祉協議会
- 総合教育センター 矢田貝真一**
- ★ 大垣市環境市民会議会長(継続) [5月18日]
 - 主催: 大垣市環境市民会議
 - ★ 大垣市新エネルギー政策委員会委員(新規) [7月8日]
 - 主催: 大垣市
 - ✎ 飯田女子短期大学 FD研修会講演[3月5日]
 - 主催: 飯田女子短期大学
 - 会場: 飯田女子短期大学
- 総合教育センター 准教授 小林佐知子**
- ★ 小牧市母子保健推進協議会委員[年4回]
 - 主催: 小牧市
 - ✎ 大垣市メンタルヘルス研修事業「心の病にならないために」[1月1回]
 - 主催: 大垣市
 - 会場: 大垣市職員会館
 - ✎ 子育てサポーター養成講座「子どもの発達と関わり方」[9月12日]
 - 主催: 岐阜県看護協会
 - ✎ 看護師長マネジメント①患者マネジメントに焦点をあてた看護看護師長の役割と課題[9月]
 - 主催: 医学と生物
 - ✎ 看護師長マネジメント②患者中心の看護実践のための看護看護師長の看護マネジメント[2015年3月]
 - 主催: 福山女学院大学紀要

みずきトピックス mizuki topics spring 2014



幼児教育科

子ども研究ポスターセッション

1月15日(水) C号館多目的ホールにて、幼児教育科3年生の子ども研究発表会が行われました。4月に研究テーマを決めてゼミに分かれ、12月に完成させます。そして1月に発表としてポスターセッションに臨みます。模造紙1枚でポスターを作り展示して、各自が後輩(1年生、2年生)に研究内容を説明し、質問を受けるセッションを行います。当日3年生は、正装して緊張した面持ちで後輩を待ちます。3年生は充実感を、2年生は次年度への思いを、1年生は先輩へのあこがれを感じた卒業記念行事でした。



歯科衛生科

新しい模型実習机で 充実した実習!(1年 河島 梨江)

後期から私達は新しい実習室で学んでいます。従来は3人1組で交代しながらマネキンでのロールプレイ実習を行っていましたが、現在は学生1人ずつにバキュームやスリーウェイシリンジの設備が整った机でロールプレイが行えるようになりました。スクリーンと4台のモニターのお陰で、先生方のデクニクを目の前で見ることができるようにも嬉しくなりました。このような素晴らしい環境の中で、確かな技術を身につけようと、より一層身が引き締まる思いです。

デザイン美術科

2年間の集大成!!

毎年2月にデザイン美術科で学んだ2年間の集大成となる、卒業記念作品展を行っています。

今年はマンガ・コミックイラスト・アニメ・Web・総合デザイン・絵本の6つのコースに分かれて制作し、2月11日(火・祝)から2月16日(日)という日程で岐阜県美術館の市民ギャラリーにて展示しました。



看護学科

特別教育講演 開催

平成25年10月5日(土)、聖路加看護大学学長 井部俊子先生による「臨床につなぐ看護師教育」と題した講演会を開催しました。講演会には看護学生の他、臨地実習予定の近隣の病院や施設、看護学校の教員など、合計229名の参加となりました。

講演後のアンケートでは、「講演内容にとても感銘を受けた」「井部先生の考え方の豊かさが感じられとても面白かった」「看護は人間の尊厳を見つめる崇高な仕事。若い看護師に大きく育ってほしい」などの意見が出されました。学生からは「看護師は人の命を救うこと、豊かさなど大切なことが多くあるが、今後人として成熟するためにも、看護の勉強に励みたい」といった声が聞かれ、有意義な学びの機会となりました。

音楽総合科

多くの観客を前に日頃の成果を発揮

11月23日(土・祝)定期演奏会・2月9日(日)卒業演奏会をともに大垣市サイトピアセンター音楽堂で開催し、多くの観客の前で演奏を披露し日頃の学業の成果を発表しました。11月の定期演奏会では、全コースから学内オーディションを合格した7組16名の学生が演奏を披露しました。ピアノ・打楽器・管楽器アンサンブルと様々な楽器の演奏に、観客の皆様から大きな拍手をいただき、学生にとっては貴重な経験とともに日頃の成果を存分に発揮できた場となりました。

また、3月21日(金・祝)にはウインドアンサンブル定期演奏会を大垣市民会館で開催する予定です。



大垣女子短期大学
Ogaki Women's College

〒503-8554 岐阜県大垣市西之川町1-109 TEL. (0584) 81-6811 (代) FAX. (0584) 81-6818 <http://www.ogaki-tandai.ac.jp>
【学科構成】幼児教育科・デザイン美術科・音楽総合科・歯科衛生科・看護学科



マスコットキャラクター
みずっきー



第三者評価

学校教育法に基づき、文部科学大臣認証評価機関により受ける認証評価。
平成24年度において認証評価を受けた結果、基準をすべて満たし、平成17年度に続き、「適格」と認定されました。

大垣女子短期大学通信

みずき 2014 春号
No.32

発行日/平成26年3月1日
編集/広報委員会
発行/大垣女子短期大学
E-mail info@ogaki-tandai.ac.jp